



# NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会

## MANO a MANO

～「mano a mano」とはスペイン語で「手から手へ」という意味です～

会員総数……………842人  
 医師……………165人  
 コメディカル……………677人  
 【管理栄養士紹介登録数 46人】  
 平成22年7月20日現在

### 《目次》

- ◆「西多摩地域糖尿病医療連携検討会からの提言」  
 高村 宏先生……………Page 1
- ◆研究会の実施報告・研究会のお知らせ他……………Page 2-3
- ◆西東京糖尿病療養指導士養成講座のご案内 ……Page 4

## 『西多摩地域糖尿病医療連携検討会からの提言』



当会理事 高村クリニック院長 高村 宏

東京都全域を対象とした東京都糖尿病医療連携協議会の意向を受け、西多摩地域では平成21年6月に第1回西多摩地域糖尿病医療連携検討会が開催され、この会合には医師会、歯科医師会、薬剤師会、三公立病院、糖尿病専門医、開業医、保健所のそれぞれの代表者が集まりました。私も糖尿病専門医の立場で参加することとなりました。会はほぼ隔月で開催され、現在は総合病院の腎臓病専門医、心臓病専門医、患者会代表者、管理栄養士、行政の代表者も加わっています。当NPO法人のメンバーも各団体の代表として数名参加しています。約1年経過しましたが、その間に医師・歯科医師・薬剤師を対象とした講演会、アンケート調査、地域住民対象の講演会が開催されています。医師対象のアンケート調査の結果は医師会報へ各専門医のコメントも付け報告され、さらにこの結果をふまえ関係者で協議のうえ、医師会員への提言が出されました。その内容を抜粋して以下に示します。

### (1) 糖尿病診療における包括的治療のために

※HbA1c6.5%未満を目標に治療。／※経口糖尿病薬、インスリン治療者では必ず低血糖について説明する。／※全症例に糖尿病手帳、糖尿病眼手帳を持たせ、データを記入。

### (2) 合併症早期発見のために

※全症例に尿中微量アルブミン、アキレス腱反射、足病変をチェックする。

※全症例初診時に眼科へ紹介する。／ ※全症例にう歯、歯周病の有無を尋ねる。

### (3) 情報共有、知識向上のために

※症例検討会への参加／ ※研修会への参加

### (4) 市民啓発のために

※市民公開講座の開催／※糖尿病患者会へのアプローチ

◎糖尿病はチーム医療である。各科の医師・歯科医師・薬剤師・コメディカルが密に連携をとりつつ、一丸となって個々の患者に対応した最善の医療を行っていく必要がある。

以上がその提言の内容で、当たり前のようなことなのですが、残念ながら実際にはこれらのことは守られてはいません。

24年前近藤甲斐夫先生が西東京臨床糖尿病研究会を発足させた当時、ほぼ同じ内容のことが提言されていたように記憶しています。それが地域を主導する人々の意見となってきたところが時代の変遷ということでしょうか。しかし、この提言を実行に移すにはまだ相当の努力と工夫が必要です。西多摩地域は専門医もCDEも少数で、マンパワーが不足しています。今後西多摩地域糖尿病医療連携検討会とNPO法人西東京臨床糖尿病研究会が旨くコラボレーションできたら素晴らしいと考えています。是非ともご協力お願いしたいところです。

## 研修会等の実施報告

### 第52回 多摩北部医療センターとの糖尿病に関する 診療連携の会



平成22年4月19日(月)多摩北部医療センターにて開催されました



4月19日に多摩北部医療センターにおいて「第52回多摩北部医療センターとの糖尿病に関する診療連携の会」が開催されました。今回の当番世話人は東村山市・池田内科医院・池田吉昭先生がご担当されました。

一演題目は、池田内科医院・看護師・南雲妙子様より「当院におけるDPP-IV 阻害剤使用経験の2症例」との演題でご講演頂きました。

二演題目は、多摩北部医療センター・内分泌・代謝内科・小川達雄先生より、「新

しい糖尿病の薬剤～DPP 阻害薬とGLP-1 製剤について～」との演題でご講演頂きました。最近のDPP-IV 阻害剤やGLP-1製剤の使用方法、実際の症例を交えながらご講演頂き、先生方から様々なご意見が上がっていました。

三演題目は、東村山市・よつ葉薬局・薬剤師・元久大輝様、笠原徳子様より、「糖尿病と認知症に関する療養・服薬支援を考える」との演題でご講演頂きました。西東京糖尿病療養指導士のお二人より、糖尿病と認知症の療養・服薬指導に関するポイントをご講演頂きました。各演題において様々な職種から活発な意見交換が行われ、本会は盛況のうちに終了致しました。

### 第21回 武蔵野糖尿病研究会

平成22年6月12日(日)武蔵野赤十字病院山崎記念講堂にて開催されました



21回目を迎えた武蔵野糖尿病研究会は医師・薬剤師・看護師・栄養士の先生方を中心に35名お集まりいただき、今回テーマの「糖尿病と脳血管障害」について東京女子医科大学/神経内科学講座/主任教授/内山真一郎先生にご講演いただきました。質疑応答の際にも薬剤の使い方等、具体的症例提示をされてお話いただき大変盛況でございました。

一般演題の部でも武蔵野赤十字病院/内分泌代謝科/長沢美樹先生に症例報告をしていただきました。

お帰り際にはご参加いただいた皆様次回テーマのアンケートを実施いたしまして、大変ご参考になるご意見をいただくことができました。

次回開催は秋を予定しております。引き続き宜しくお願ひ申し上げます。



## 研修会等の実施報告

### 第24回 多摩糖尿病チーム医療研究会

平成22年6月16日(水)に武蔵野赤十字看護大学にて開催されました



平成22年6月16日水曜日に日本赤十字看護大学武蔵野キャンパスにて第24回多摩糖尿病チーム医療研究会が開催されました。雨の中にもかかわらず100名弱のたくさんの方にご参加いただきました。今回の当番世話人は武蔵野赤十字病院内分泌代謝科部長藤田進彦先生で、「糖尿病足病変！-発症・再発予防から先端治療まで-」をテーマに活発なご発表がございました。

第一部では武蔵野赤十字病院の糖尿病医療チームの取り組みの報告がございました。武蔵野赤十字病院では、平成21年より看護師、栄養士、臨床検査技師、理学療法士、および医師のメンバーで糖尿病医療チームが形成されており、「靴をきっかけに気持ちの変化がみられた1症例」「PADに対する積極的治療を受け入れなかった1症例」の症例報告がございました。

第二部の特別講演では、日本医科大学 内科学(循環器・肝臓・老年・総合病態部門)講師 高木 元 先生より「下肢壊疽・潰瘍患者さんから学ぶ歩行の重要性」の演題で糖尿病足病変の最先端の治療についてご講演を頂きました。最後に本会代表世話人の貴田岡正史 先生より閉会のご挨拶を頂き大盛況の中研究会は終了しました。

## 研究会他のお知らせ

◆直接事業    ◆間接事業    □その他

### ◆第9回 西東京CDE研究会総会 (※お申し込みが必要です)

開催日：平成22年8月7日(土)

場 所：府中グリーンプラザ2階 けやきホール

(京王線「府中駅北口」下車徒歩1分)

参加費：1,500円

申込み：当会ホームページより申込用紙をダウンロードのうえFAXにてお申し込み下さい

FAX番号：042-322-7468

宛先：西東京臨床糖尿病研究会事務局

☆西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位：7単位

☆日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位<第2群>：1単位

### ◆TAMA生活習慣病フォーラム (※お申し込みが必要です)

開催日：平成22年9月18日(土)

場 所：調布文化会館たづくり12階「大会議場」

(京王線調布駅下車徒歩3分)

参加費：500円

申込み：当会ホームページより申込用紙をダウンロードのうえFAXにてお申し込み下さい

FAX番号：042-362-1602

宛先：ホノルティスクファーマ(株)小澤

☆西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位：2単位

☆日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位<第2群>：0.5単位



研究会他のお知らせ

直接事業
  間接事業
  その他

**第11回「西東京糖尿病療養指導士養成講座」開講のご案内**

開 催：平成22年9月9日（木）第1講開講  
以降12月7日（火）まで計13回実施

時 間：19:00～21:00（開場18:30）

会 場：立川女性総合センター アイム1階ホール（立川駅北口徒歩7分）  
（立川市曙町2-36-2 Tel.042-528-6801）

講義内容：「日本糖尿病療養指導士 受験ガイドブック 2010」に沿って行う。

受 講 料：13,000円

講義日程：9月：9日（木）14日（火）22日（水）30日（木）

10月：5日（火）14日（木）18日（月）

11月：4日（木）11日（木）16日（火）25日（木）30日（火）

12月：7日（火）



定 員：190名（定員に達し次第締切）

参加資格：糖尿病療養指導に1年以上携わった経験のある方（自己申告可）

LCDE認定者もスキルアップのために受講可能ですが、未認定者を優先します。  
なお、認定単位は取得できません。

テキスト：日本糖尿病療養指導士認定機構 編

「日本糖尿病療養指導士 受験ガイドブック 2010」を使用します。

（日本糖尿病療養指導士認定機構発行、(株)メディカルレビュー社発売 2,625円）

\*テキスト(2010版、8月中旬発売予定)は、開講日までに各自ご用意下さい。  
書店にご注文頂くか、インターネットで購入できます。

→ 7&Y(セブンアンドワイ) <http://www.7andy.jp/books/>

[amazon\(アマゾン\) http://www.amazon.co.jp/](http://www.amazon.co.jp/)

申込方法：8月2日（月）よりインターネット及びファックスにて申込を受付けます。

（\* 定員に達し次第締め切ります。）

- 1) 申込書に必要事項を記入してお申込下さい。
  - ①インターネットをご利用になれる方  
→<http://www.nishitokyo-dm.net>からお入り下さい。
  - ②インターネットをご利用いただけない方  
→事務局（042-322-7468）までお問合せ下さい。
- 2) 1週間を目安に、お手元にコンビニエンスストア払込票をお送りします。  
\*ご入金を確認された時点で、申込受付完了となります。  
\*コンビニ払込受領証をもって領収書と替えさせていただきます。  
※必ず受講当日まで保管しておいて下さい。
- 3) ご入金を確認できた方には、順次「受講票」（ハガキ）を送付致します。
- 4) 受講日当日、「受講票」をご持参の上お越し下さい。  
\*申込書1枚につき、1名の申込となります。受講を希望するご本人の名義でお申込下さい。

NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会 事務局

〒185-0012 国分寺市本町2-23-5 ラフィネ込山No.3-802号

TEL : 042 (322) 7468 FAX : 042 (322) 7478

<http://www.nishitokyo-dm.net> Email:w\_tokyo\_dm\_net@crest.ocn.ne.jp